

(様式1)

平成19年度 事務事業評価表

記入年月日	平成19年4月27日	記入者		連絡先	870-1405
平成18年度部名	経済部	課名	津久井経済課	課長名	佐藤 哲雄
平成19年度部名	経済部	課名	津久井経済課	課長名	佐藤 哲雄
事務事業名	観光協会助成事業				
予算上の事務事業名	観光協会助成事業				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		35210		
基本目標	「躍動し 魅力あふれる交流拠点都市」をめざして				
政策名	第5章 輝き魅力あるまちづくりを進めます				
基本施策名	第2節 観光の振興と余暇対策の推進				
施策名	第1施策 魅力ある観光資源の整備と情報発信				
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等					
3 個別計画の概要					
計画名	概要				
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	啓発・広報・イベント		5 事業開始年度	平成10年度	
6 事業概要					
(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)				(2) 対象(誰、何)	
桜の名所である津久井湖周辺をPRし、市民のみならず、多くの観光客との交流型観光振興を図る。				一般観光客	
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
平成18年4月8日に開催された第9回津久井湖さくらまつりと併せて行った合併イベント事業に対して補助を行った。					
平成18年11月23日に実施した観光センターまつりに対して補助を行った。					
7 関連事業・類似事業又は他市の状況					
市民桜まつり 相模湖畔さくら祭り 相模川芝ざくらまつり 相模湖やまなみ祭 ふるちの森新緑祭 城北里山まつり 綱子あじさい観賞まつり 小松コスモスまつり もみじまつり 川尻八幡宮きくまつり ふじの里山まつり 本沢梅園まつり 新磯さくらまつり 大沢地区さくらまつり					
8 事業費の推移 [単位:千円]					
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業費	0	0	1,100	1,600	1,600
一般財源	0	0	1,100	1,600	1,600
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	0	0	500	500	500
事業コスト合計	0	0	1,600	2,100	2,100
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (主たる事業名)	津久井湖観光センターまつり			対象名称 と単位	来場者数 人
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業コスト(主たる事業)	0	0	1,100	1,600	1,600
対象数	0	0	12,323	12,323	12,323
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	89	130	130
前年度比		#DIV/0!	#DIV/0!	1.45	1.00

10 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	イベント来場者数 人	指標式と指標の説明	イベント来場者数÷目標イベント来場者数×100＝達成率（％） 目標イベント来場者数を設定し、来場者の入込数を調査する。		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	18,000.0		
目標	0.0	0.0	20,000.0	20,000.0	20,000.0
目標達成度（％）	#DIV/0!	#DIV/0!	90.0		
11 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	入込観光客数	指標式と指標の説明	入込観光客数の増加率 $100 - ((\text{当該年度の入込観光客数} \div \text{前年度の入込観光客数}) \times 100)$ （％）		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	933427.0		
目標	0.0	0.0	925988.0	0.0	0.0
目標達成度（％）	#DIV/0!	#DIV/0!	100.8		
12 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性〔有・無〕					
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
13 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	[]：良好な状態を維持する事業			
	[]：概ね良好な状況である事業			
	[]：見直しを行う必要がある事業			
	[]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
見直し	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		今後も津久井町地域のPRを進めるにあたり、充実したイベントの開催は多くの観光客へ影響を与え、実施は必要不可欠であるため、今後も事業の推進を図る。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
14 成果向上及び効率性を高めるための方策			15 課題として認識されたこと		
広報等を有効に使い、より多くの一般観光客へ周知する必要がある。			協賛金も年々減少し、予算対応に苦慮する状況にあり、合併を機に実施規模、内容、会場等の議論も含め、城山と連携して見直す必要がある。		
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
見直し	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			